



第1478号
2017年10月5日
定価1部300円
定期購読 半年 5400円 1年 10000円
振替番号 00140-5-95121

日本労働党中央委員会
発行所 労働新聞社
編集発行人 高橋 信
本社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4丁目1-5 ボザール飯田橋2階
電話 03-3265-6506(代) FAX 03-3265-6507
北海道支社 〒001-0022 札幌市北区北22条西5丁目1-13 電話 011-600-3232
関西支社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-8-29 チサン第3新大坂501号 電話 06-6586-9920
九州支社 〒812-0042 福岡市博多区豊1-3-8-302 電話 092-483-1344

労働党ホームページ
http://www.jlp.net/
Eメールアドレス
shinbun@jlp.net

主な記事
国民連合が総選挙前に緊急討論会開く…… 3面
米国から代表ら招きライドシェア問題シンポ…… 4面
神奈川/原子力空母母港撤回求め集会…… 5面

衆議院選挙に際して

多国籍企業中心、対米従属政治の根本的転換こそ

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

1、世界は激変し、歴史的転換点を迎えた

国際政治は激変のさなかにある。その背景には、リーマン・ショック以来の世界経済危機があり、世界的な格差が急拡大、とりわけ先進国内部での階級闘争が激化し、支配層が対処を迫られているからである。一方の極に貧困の蓄積があり、その格差は絶望的なまでに開いた。第一に、世界経済内部の歴史的な構造変化が起こり、二〇〇八年ごろから戦後初めて世界経済に対する影響力で米国が中国に抜かれたことである。二〇一五年夏の中国人民元の切り下げをきっかけに、リーマン・ショック以降の一連の起伏とは異なった、より深刻な新たな危機の局面に移行した。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

2、わが国が直面する課題について

戦後の世界経済・政治を長い間支配してきた米国であるが、今や完全に衰退し、国際政治での指導力も失っている。しかし、帝国主義が黙って引き下がることはない。衰退しつつあるとはいえ、現状では最大の帝国主義国であり、その超大国が、トランプ政権のもとで、「米国第一」に転換、他国に犠牲を押し付けて、巻き返そうと必死である。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

3、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

4、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

5、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

6、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

7、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

8、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

9、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

10、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

11、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

12、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十一日が投票となる。行き詰まった安倍首相が窮余の一策で踏み切った突然の解散・総選挙だが、その安倍の弱体化を見て、政権獲得への野望をあらわにした小池東京都知事が「希望の党」を結成し、展望を失った民進党が節操のない「合流」を決め解体、反発した民進党議員を中心とした憲民主党の結成、共産党の野党共闘路線はより規模の小さな勢力の動きとなった。これら国民不在の政党再編劇に惑わされず、有権者はこれまでの経験に学んで、何が本当の課題を見抜かなければならない。

13、わが国が直面する課題について

戦後の対米従属の日米関係は完全に崩壊し、新たな選択と転換が求められている。



与野党挙げての朝鮮敵視に反対し訴える埼玉県党